

第3回 関東MIS+研究会

第3回会長：慶應義塾大学 石井賢

開催日：2014年9月20日(土曜日) 16:00~

会場：帝国ホテル 東京 本館中2階 光の間

住所：〒100-8558 東京都千代田区内幸町1-1-1

電話：03-3504-1111

参加費：1,000円(日整会教育研修会受講料を含まず)

Program

■ 学術情報 (16:00~16:05)

「テリボン皮下注用56.5 μ g最近の知見」

旭化成ファーマ株式会社 学術担当

■ 開会挨拶 (16:05~16:10)

第3回会長 石井賢(慶應義塾大学整形外科)

■ 一般演題 I (16:10~16:50) PTH, PVP, MIS-long fixation [1題につき発表5分・質疑3分]

座長 大森一生(日本鋼管病院脊椎外科センター)

岡田英次郎(東京都済生会中央病院整形外科)

小林俊介(東京慈恵会医科大学附属柏病院整形外科)

「Balloon KyphoplastyにおけるPTH製剤の効果:DailyおよびWeekly製剤の比較」

岡田英次郎(東京都済生会中央病院整形外科)

「Balloon Kyphoplastyにおける術中経食道エコー - 右心系の塞栓様物質についての検討 -」

星野雅洋(苑田会東京脊椎脊髄病センター)

「骨粗鬆症性椎体骨折後偽関節による脊柱後弯症に対する2 staged MISの治療経験」

小島敦(聖ヨゼフ病院整形外科)

「Diffuse idiopathic skeletal hyperostosisに伴った脊椎損傷に対するMIS-long fixation」

森下緑(東京都済生会中央病院整形外科)

「転移性脊椎腫瘍に対するMISが術後ADLに与える影響」

高橋基(東京慈恵会医科大学附属柏病院整形外科)

■ 一般演題 II (16:50~17:30) XLIF, CBT, 他 [1題につき発表5分・質疑3分]

座長 和田明人(東邦大学医療センター大森病院整形外科)

松川啓太郎(防衛医科大学校整形外科)

塩野雄太(練馬総合病院整形外科)

「前方固定術に固定範囲を延長しない後方固定術を併用した腰仙椎移行部感染性脊椎炎」

福田健太郎(済生会横浜市東部病院整形外科)

「腰椎変性すべり症に対するCBTスクリュー併用椎間関節固定術の有用性」

宮下智大(国保松戸市立病院脊椎脊髄センター)

「CBTによる椎弓根スクリューの椎体支持性の検討」

松川啓太郎(防衛医科大学校整形外科)

「腰椎変性疾患に対するXLIFのindirect decompression効果」

泉対信賢(千葉中央メディカルセンター脊椎脊髄センター)

「MIS-TLIF術後の隣接椎間障害に関する検討」

加藤卓也(日本鋼管病院脊椎外科センター)

■ メーカープレゼンテーション・コーヒーブレイク(17:30~18:00) [1社につき2分]

進行 宮下智大(国保松戸市立病院脊椎脊髄センター)

日方智宏(慶應義塾大学整形外科)

■ 特別講演 I (18:00~18:45)

座長 篠原光(東京慈恵会医科大学附属柏病院整形外科)

『 XLIF – その適応といかに合併症を回避するか 』

JA愛知厚生連江南厚生病院 脊椎脊髄センター長 金村 徳相 先生

■ 特別講演 II (18:45~19:30)

座長 石井賢(慶應義塾大学整形外科)

『 骨粗鬆症および腰椎変性疾患に対する

薬物治療を用いた治療戦略 』

山梨大学大学院医学工学総合研究部 整形外科学講座 教授 波呂 浩孝 先生

■ 展示・コーヒーブレイク(19:30~19:45)

■ メーカープレゼンAward, ベストDiscusser, ベストPaper発表(19:45~19:50)

プレゼンター 高野裕一(岩井整形外科内科病院整形外科)

石井賢(慶應義塾大学整形外科)

■ 閉会挨拶(19:50~19:55)

星野雅洋(苑田会東京脊椎脊髄病センター)

※終了後、情報交換会を予定しております。

特別講演 I・IIは日整会教育研修会1単位の認定を受けております。

受講料1,000円(07:脊椎・脊髄疾患、14:医療倫理・医療安全・医療制度等、SS)

